

お見舞い

このたびの西日本を中心とした豪雨では、多くの府県の広い範囲において河川の氾濫や土砂崩れなどの甚大な被害がありました。

犠牲になられた方々、ご遺族の皆様にご哀悼の意を表しますとともに、被害を受けられた方々が、一日も早く平穏な生活に戻れますことをお祈り申し上げます。

今までに経験したことのないような河川の氾濫や土砂崩れなどが、繰り返しニュース映像として流れる様子を目にし、改めて大きな自然の前での人間のもろさを感じていました。

いまだに行方不明の方もおられ、被害の全容が把握できていない部分もあります。一方で、各地で自助・共助の輪が広がり、前を向いて進み始めている部分もあろうかと思えます。国公幼としても、情報収集に努め、各地の被害状況を確認しながら、組織としての絆を深め、仲間としてなすべき支援、仲間だからできるサポートを考えて参ります。

折しも、7月12日（木）・13日（金）には、正副会長・ブロック会長会、第2回常任理事会が開かれます。各地の代表の園長先生方が集まり、直接情報を共有し、支援などについても協議します。困ったときはお互いさまです。子どもたちの笑顔のために…、保育を愛する仲間のために…。少しでも被災された皆さんのお力になれるようにしたいと思います。

各地で梅雨が明け、猛暑が続きそうです。被災地では、すでに心身ともに大きなダメージを受けておられる上に、この暑さは、さぞかし厳しいものがあるかと存じます。くれぐれもご自愛いただきますよう、お祈り申し上げます。

平成30年7月10日

全国国公立幼稚園・こども園長会

あ ら や ま ひ ろ ゆ き
会 長 新 山 裕 之